







的新聞雑誌にのせる通信員の運動(階級的用語)

労農黨 大山郁夫、河上肇氏等に

より昭和四年に創立されたもの

漏話(クロス・トーク) 電話の通

話中に自分の對手以外の話が聞

いることがあるがこれを漏話といふ(漏導の項参照)

ローカル・カル・カタ 地方自治△ローカル・タスクス II 地方税

ローカル・カラ 地方色、郷土色、

地方情調

ローカル・ペーパ 地方新聞、田舎新聞(ローカル・ニュース・ペーパの略)

ローカルノ協約 大戦後の歐洲の平和確保のため一九二五年十月ロカルノ列國會議で決定したライシランの保障條約

ローカル・モノボリ 地方的獨占、

羅張 錄音効果

羅張 発聲映畫に適當な擬音などを畫面と同時に廻轉して成功してゐるものを錄音効果があるといふ(映畫用語)

六號 話らない投書家(六號活字で取扱はれるから) △六〇六號の略

ロクフォール 羊乳製乾酪、羊乳チーズ(佛語)

六分儀 輕便な測量器械であつて、遠距離にある二點が、観測者の眼に於て挿む角度を測るものをいふ

賂官主義 賄賂を以て官職を與ふる事

ロケ ロケーションを見よ

ロケーション 定置、指定地△映畫の地方出張撮影または撮影所

外で脚本に適した背景の場所を求めて撮影すること△略してロケともいふ

ロケーション 定置、指定地△映

撮影の場所を探す事

ロケット 火薬または液體燃料を爆発させて多量のガス體を發生させ、その反動によつて前進する發射装置、ロケット自動車、

ト・グラダイア等いろいろのもとのとなつて現はれて來た、然にロケット・ブレーン(爆發式飛行機)は將來の超高速機関として最も有望なもので目下盛ん研究されてゐる、月世界や火星

への旅行もロケットを利用すればあなたがち不可能ではないといはれてゐる、軍器としてのロケットの應用は今や現實の問題となつてゐる、次の戰争には「ロケット弾」の猛威が如實に展開されることであらう

イル II フランスのルイ十五世時代に行はれた鉤欄に墜した裝飾法

ロココ式△ロココ・スタイル II フランスのルイ十五世時代に行はれた鉤欄に墜した裝飾法

ロココ式△ロココ・スタイル

ロコモーチョ 機關車

老視眼 水晶體の調節力が漸次減衰して近點が二十二メートル以上遠かつたもの(遠視眼とは意味を異なる)、四十歳以前に同じ現象を見るのが遠視眼

ロジック 論理學、條理、原理、推理力

ロス 製失、紛失、損失、被害、ムダ、冗費、敗戦

ロバーチーク 蘭花、蘭草

ローマ・ウインド 円華窓、薔薇窓、車輪窓(ホイール・ワイン

ド) ローズ・ダイヤモンド 二十四面金剛石(薔薇の形に切つた金剛石)

ロースト・ラバ 失はれた戀

路上寫眞 路上小景をスケッチ式に收めた寫眞

ロースト・ラバ 失はれた戀

ローラー・マシーン 輪轉印刷機

ローラー・クラブ 一地方一職業大社交團體

ローラー・マシーン 輪轉印刷機

ロツキン・チエア 搖椅子

ロツク・アウト 工場閉鎖

ロツク・クライミング 道もなく手懸り足懸りの少い岩山を攀ぢること

ローツス 花詞としては疎くなつた戀の意味

ローツ・スカラシツブ イギリスの屬領南アフリカの政治家兼財政家シル・ローツの遺言に基いて創設されたオックスフォード大學の特待給費△この經費を受けるものはローツ・スカラ

ローリング・シャツ レザーオル

ロツタリ 富貴  
ロツビング 敵陣を混亂に陥れるためにボールを高くうつこと、又急所を衝かれた場合に安全に球を返すこと(庭球)  
ローテファーネ ドイツ共産黨の機關紙、ローザ・ルクセンブルグ、リープ・ブケネヒト等によって削刊され、最も權威ある共產黨の言論機關、わが國には輸入を禁止されてゐる  
ロード 主君、領主△英國の貴族の稱號△道、道路の項参照)  
ロトグラフユア 輪轉機式に寫眞凹版を印刷する法  
ロード・ハウス 路傍の旅宿、旗亭、郊外の連れ込み宿  
ロートル飛行機 飛行機の翼の所にフレットナ船の廻轉筒をつけたもの、同大の一般飛行の十倍の浮力をもつてゐるといはれてゐる(フレットナ船参照)  
ローラー フィルタの項を見よ

ローラー 法律家、弁護士  
ローヤリチ譲券 星製樂が發明當選者から權利を受けこの譲券を興へ賣上高の歩合を審査賞金額に達するまで支拂ふ制度によつて生れた譲券  
ローラ 謄記帳、印肉棒、道ならし、壓延機△ステム・ローラ

ローラー 法律家、弁護士

ロング・ジャンプ プロード・ジヤンプ(幅跳)のことを英國でか

ういふ

ロング・ショット 遠薙、遠距離

から廣範囲を撮影すること△略してロングともいふ

ロング・ストライド 大きな歩幅で走る走法

ロング・チスタンス・レース 一万㍍以上、二十六㍍四分の一以下(長距離競走)

ロング・ヒット 二壘打以上の長打(野球)

ロング・ラン 映画の長期興行

ロング・シヤン バリ郊外の大競馬場(同時に婦人の流行展覧會の役目も勤める社交機關)

ローン・テニス 庭球(芝生のコートで行ふテニスの義)

ロンドナ ロンドン人、生粋のロンドン兒

ロンドン・シーズン ロンドン季節

ロンドンの社父季節(五月から七月まで)

ロンバード街 ロンドンの金融中心地

Y M C A(ワイ・エム・シー・エー)

キリスト教青年會(ヤング・メンズ・クリスチヤン・アソシエーション)

1シヨンの頭文字を総合した略稱)

ワイ・シー・アイ 青年基督教イン

タナショナルの略

探偵上り又は劇科者の懸念の發達した徒(米國俗語)

ワイ・シーエン 投資賣收による選舉(支那語から)

ワイ・エー) 女子キリスト教青年會(ヤング・ウイメンズ・クリスチアン・アソシエーションの頭文字を総合した略稱)

ワイ・ワイド・ワイド・ブライス

代の名手、大熟練者の意  
ワイフ 妻、女房△ワイフ・バウンド△女房孝行の△ワイフ・リンドン△女房の尻に敷かれてゐる

ワイド・ビツチ 捜手の暴投△

ワイド・バツチ 捜手の打球力の乱れること(野球)

ワイド・フィルム 大型フィルム

ワイド・ラジオ 無線の、無線電石(電線と譯す、播送式電信電話に同

ワイレレス 無線の、無線電石(電話の)電波の

ワイレース・テレフォーン 無線電話

ワイレース アウフレヒト・ワイ

ル氏病 アウフレヒト・ワイ

ワイ・エー) 女子キリスト教青年會(ヤング・ウイメンズ・クリスチアン・アソシエーションの頭文字を総合した略稱)

球) ワイルド・ダツク 鴨 捕手の球が乱れること(野球)

ワイルド・バツチ 捕手の暴投△

ワイルド・フィルム 大型フィルム

ワイルド・ラジオ 葡萄酒をのむ小

## 五十音索引

## いろは索引

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
二〇六	一八七	一八二	一六七	一四〇	一三三	一〇九	七二	三六	三
ヰ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
一三	一九二	一三	一七三	一四八	一三五	一二五	七八	四五	二三
ウ	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
三	一九七	一八三	一七三	一五二	一三七	二〇	九二	五一	二
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
二六	一九九	二六	一七六	一五九	一三七	二三	九八	毛	二六
ヲ	口	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ
三三	二〇三	一八五	一七九	一七	一元	一六	一〇六	六三	三
せ	み	あ	け	の	な	た	る	へ	い
九八	一七三	三	毛	一三九	二三	一〇九	一九七	二九	一三
す	し	さ	ふ	お	ら	れ	を	と	ろ
九二	十六	七六	一五三	三二	八七	一九九	三三	二六	二〇三
ゑ	き	こ	く	む	そ	二六〇	わ	ち	は
			四五	空	一七五	一七五	二〇六	二五	一四〇
ひ	ゆ	ね	や	う	つ	二〇	か	三八	一三五
一四八	一八三	云	一八二	二二	二〇	ね	よ	九二	ぬ
も	め	て	ま	一六七	一三	二三	二七	八五	二三七
									一六三

昭和六年九月廿五日印刷  
同年六月一日發行

毎年鑑附錄

## 「現代術語辭典」

大阪府豐能郡箕面村  
大字平尾四九九番地  
三千六番地  
發行人 荒木利一郎大阪毎日新聞社  
編集並發行所  
株式會社大阪毎日新聞社  
東京日々新聞社

終

